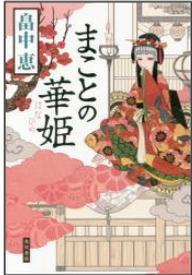
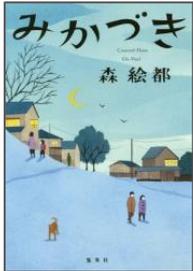


新着本レビュー

H28 10月 21日

分類 番号	書名	著者名	レビュー
9オ	ストロベリーライフ 	荻原浩	直木賞受賞後第一作！富士山麓の苺農家を舞台に新たな人生を模索する家族の物語。甘い苺づくりに夢をかける“甘くな～い”お仕事小説。
9オ	蜜蜂と遠雷 	恩田陸	私はまだ、音楽の神様に愛されているだろうか？ピアノコンクールを舞台に、人間の才能と運命、そして音楽を描き切った青春群像小説。著者渾身、文句なしの最高傑作！
9キ	魂の沃野 上 	北方謙三	死ぬまでは前を見て生きろ！加賀の地に燃え広がる一向一揆の炎。蓮如、富樫政親との奇縁から、闘いに身を投じたある若き侍を描く、血潮たぎる歴史巨篇開幕！
9キ	魂の沃野 下 	北方謙三	
9サ	氷の轍 	桜木紫乃	北海道の海岸で男性の他殺死体が発見された。被害者は元タクシー乗務員滝川信夫、八十歳。北海道警釧路方面本部刑事第一課の大門真由は、滝川の自宅で北原白秋の詩集『白金之獨樂』を発見する。真由は、最後の最後に「ひとり」が苦しく心細くなった滝川の縋ろうとした縁を、わずかな糸から紐解いてゆく。

分類 番号	書名	著者名	レビュー
9ト	黒い紙 	堂場瞬一	あの会社、何か隠してる——。大手総合商社に届いた、謎の脅迫状。犯人の要求は現金10億円。巨大企業の命運はたった一枚の紙に委ねられた。元刑事の長須が真相究明に動き出す。 著者紹介
9ナ	白衣の嘘 	長岡弘樹	あの先生、嘘をついているかもしれない——。主治医と患者、研修医と指導医……そこには悲哀にみちた人間ドラマがある。予想外の謎を駆使して人間の本性を鮮やかにあぶり出した、傑作ミステリ集。
9ハ	まことの華姫 	富中恵	江戸両国の見世物小屋では、人形遣いの月草が操る姫様人形、お華が評判に。というのも、“まことの華姫”は真実を語るともっぱらの噂なのだ。快刀乱麻のたくみな謎解きで、江戸市井の悲喜こもごもを描き出す傑作！
9ハ	私のスポットライト 	林真理子	中学1年生・平田彩希のリアルな鬱屈と希望を描く成長小説。同時発売の「児童書版」に母親の目線をプラスした「一般書版」。
9モ	みかづき 	森絵都	昭和36年、学校教育に不信を抱く千明から学習塾の立ち上げに誘われ、吾郎の波瀾の教育者人生が幕を開ける。昭和～平成の塾業界を舞台に、三世代にわたり奮闘する大島家を描いた、著者渾身の長大編！

分類 番号	書名	著者名	レビュー
97	手のひらの京 	綿矢りさ	おっとりした長女・綾香、恋愛に生きる次女・羽依、自ら人生を切り拓く三女・凜。生まれ育った土地、家族への尽きせぬ思い。かけがえのない日常に宿るしあわせ。京都に暮らす奥沢家三姉妹を描く、春夏秋冬があざやかに息づく綿矢版『細雪』。
94	九十歳。何がめでたい 	佐藤愛子	御年九十二歳、もはや満身創痍。ヘトヘトでしぼり出した怒りの書。全二十八編。人生をたくましく生きるための箴言も詰まっています、大笑いした後に深い余韻が残る、日本最高峰の名エッセイ！
9ヤ	明日の食卓 	椰月美智子	同じ8歳の息子を育てる3人の母親たち。辛いことも多いけど幸せなはずだった。しかし些細なことがきっかけでその生活が崩れていく。無意識に子どもに向けてしまう苛立ち。果たして3つの家庭の行き着く先は……。
9ヨ	満願 	米澤穂信	人を殺め、静かに刑期を終えた妻の本当の動機とは——表題作はじめ、人生の岐路に起きる切ない謎を描いた「非日常」ミステリ短編集。

↑ は寄贈本です。